

今までの「一般質問」への取組みとその後

いそべ ゆうこの

“まちづくり”への 3つの想い。

- ① 市民が“**健幸**”でありつづけられるまちづくり
- ② 暮らし・産業・経済・環境が“**持続可能**”なまちづくり
- ③ 人と人との“**思いやり支えあえる**”まちづくり



これらの思いを胸に、
一般質問に臨んでいます。

今回は継続して取り組んでいる「ヘルプマークへの取組み」について、詳しくご報告いたします。

● 質問の目的

ヘルプマークを多くの方に知っていただくことで、思いやる心を形にし助け合うことができるまち、誰もが暮らしやすいまちづくりをするため。

一般質問での提案

- 阪急バスや市役所はじめ市の施設、学校園所においてもポスター掲示など、啓発活動を推進して欲しい。
- 市役所以外でも発行手続きができるようにして欲しい。



提案後の状況

- 市の職員の皆さんが迅速に動いてくださり、**川西市を走るバスの優先座席付近にヘルプマークのポスターやシールが掲示された。**
- 市役所正面玄関はじめ、保健センターや社協、市立川西病院、公民館、学校などで市の施設でポスターが掲示され、市民の皆さんへのお知らせが進んでいる。
- 市役所だけではなく各公民館や保健センター、社協など身近な場所で発行手続きができるようになった。
- 校長会でヘルプマークについての周知がなされ、小中学校の管理職への啓発がなされた。

今までの「一般質問」

□平成31年 3月 議会

「地域の自治力向上への行政のあり方について」
「本市におけるヘルプマークの啓発と普及について」

□令和元年 6月 議会

「かわにし健幸マイレージ事業の現状とさらなる推進について」

継続は
力なり

「ヘルプマークの啓発と普及に
関する取組み状況について」

ヘルプマークとは…

障害や疾患などが外見からは分からない人が、
支援や配慮が必要と周囲に知らせるマークです。

□令和元年 12月 議会

「SDGs(Sustainable Development Goals) 持続可能な開発目標を
指標とした場合の川西市の施策の評価と情報発信のあり方について」

継続は
力なり

「正しくわかりやすいごみの取り扱いについて」

「ヘルプマークの啓発と推進について」

□令和2年 9月 議会

「コロナ禍および民法改正に伴う川西市の成人式について」

「コロナ禍の川西市における高齢者の健康維持とフレイル予防について」



いそべ ゆうこの “気になる” こと

コロナ禍が長引くことで 深刻になってきた 高齢者の皆さんの健康は？

自粛生活で運動不足になり筋力が低下、人との関わりが減り認知機能が低下している方が増えています。健康維持やフレイル予防の対策について、9月議会で質問と提案をしました。

フレイルって何!?

健康な状態と日常生活でサポートが必要な介護状態の中間。適切な支援やサポートで、生活機能の維持向上が可能です。

集中豪雨や台風など 災害時の対応は？

土砂災害特別警戒区域や浸水想定区域の指定が見直しされました。防災マップ(WEB版)が更新されています。紙面版は完成次第、公共施設に設置されます。早めの確認をお願いします。

川西市のWEB版
防災マップを
ご覧ください。



感染防止のため、
避難時には分散避難を!

小中学校の 2学期が長い ことへの不安は？

夏休みの短縮で子ども達や先生方、さらには保護者の皆さんも、体力・気力とも厳しくなる2学期。小6と中3から1人1台のタブレットPCが導入されます。自宅や公民館(10月頃にWi-Fi設置)でも利用可能です。新たな変化を活用し、長い2学期を乗り越えて欲しいと思います。

一生に一度の 成人式はどうなる？

来年1月、そして、成年年齢が引き下げられる令和4年(2022年)4月以降の成人式について、川西市の方向性を9月議会で質問しました。
令和3年(2021年)1月11日に「川西エキマエ Online-新しいカタチの成人式」を開催予定。
令和4年(2022年)4月以降は、20歳のお祝いとして挙行予定。